

形式：オンラインセミナー（Live 配信）

補足： Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）

ジャンル：知財

講習会コード： t d s 2 0 2 4 1 1 2 6 k 1

事務作業としての特許棚卸から脱却するための特許ポートフォリオ管理について、悩ましい特許の評価やマネージャー・担当者の立場それぞれで困った過去の経験談も交え、実践的な手順と留意点を解説します。

経営層や開発部門を説得できる戦略的な知財棚卸の進め方

講師： 知財戦略ラボラトリー 代表、元セイコーエプソン株式会社 知的財産本部 特許技術部長 小嶋輝人 氏

湯浅電池（株）（現 GS コアサ）にてプラント設計等に従事、クリエートメディック（株）で商品開発に従事。

1998 年 セイコーエプソン（株）に入社し、知財部門に 21 年在職。インクジェットプリンターからプロジェクター、ロボット、デバイスまで、広範囲の出願・権利化活動、米国訴訟、知財戦略に関与。2017 年より部長としてセイコーエプソンの知財戦略推進の中心的役割を担ってきた。2023 年 11 月に定年退職後も同社事業戦略推進のため残留。その傍ら、知財戦略ラボラトリーを立ち上げ、フリーランスとしての活動も開始した。

●日程 2024 年 11 月 26 日（火） 10:00 ~12:00

●受講料 18,700 円（税込/テキスト付） ※9/26（木）までにお申込の場合、**14,960 円（2 割引）**となります

1. 特許資産管理の現状と課題

- ・維持年金サイクルと同期した棚卸作業の現状
- ・維持/放棄の一般的な考え方と課題
- ・知財戦略との断絶の問題

2. 経営と知財

[組織活動]

- ・事業戦略と機能別戦略
- ・戦略的知財活動と啓発的知財活動
- ・良い知財戦略と悪い知財戦略
- ・プロアクティブな知財活動

[CGC と知財価値評価レポート]

- ・コーポレート・ガバナンス・コード対応の課題
- ・経営層が知りたいこと（何をどのように報告するか）
- ・社長、事業部長、知財本部長による三者懇談会

3. 知財戦略の中でのポートフォリオ戦略の推進

- ・知財戦略とは何か（ポートフォリオ・特許ステータスマップ・PLC 曲線との関係）
- ・戦略に応じた特許保有の考え方
- ・予算と保有件数のバランス（全体・技術分野・事業領域・保有地域）
- ・出願・権利化・棚卸の計画と進捗管理（ポートフォリオマネジメント）
- ・リファイン(棚卸)の具体的な手順（誰が、いつ、どのように）
- ・事業部知財戦略会議による現場推進
- ・最終的な放棄判断責任者（規定上）

《習得知識》

- 経営層に伝わる知財価値評価レポート
- 年金費用削減を目的とする事務作業としての特許棚卸から、戦略推進の一環としての棚卸（評価・運用）に変革する方法
- 知財戦略の中での特許ポートフォリオのあるべき姿

《質疑応答の時間あります》

<講義概要>

本講義では、「特許ステータスマップ」を用いて自社と競合/協業他社との技術開発の進捗状況を整理し、これに合わせて自社の持つ特許権を整理するという手順で、戦略的に特許権の棚卸をする手法を学びます。

まず、特許資産管理の現状と課題を整理します。維持年金支払いサイクルに合わせて、実施の有無や、被引用などの指標を用いて行う、従来の特許権の重要度評価を振り返り、最終的に目指す知財戦略との関係で残された課題を浮き彫りにします。

次に、企業で行われている事業戦略活動における知財の位置づけを確認し、知財戦略活動のあるべき姿を描きます。そして、経営視点から「知財活動の状況」と「保有知財の状況」の報告書に期待されるであろう内容を明らかにします。

そこから、本講義の特長である、「特許ステータスマップ」を活用して行われている特許資産管理を紹介し、戦略的な棚卸活動の全体像を把握していただきます。

さらに、「特許ステータスマップ」による特許棚卸の具体的な手順を学ぶことで、より戦略的な権利の価値評価方法を知り、その結果、競争軸、後発軸、先行軸での戦略方針の考え方が整理できるようになります。そして、事業貢献に必要な施策が具体的に計画できるようになり、今後の知財活動と権利維持費用の必要性について、納得感のある形で経営者や発明部門に対する説明責任を果たせるようになります。

<お申込要項>



下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

03-6261-7924

申込講座	2024/11/26 経営層や開発部門を説得できる戦略的な知財棚卸の進め方		
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (紙請求書) <input type="checkbox"/> 銀行振込 (PDF 請求書) <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先: entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店 (909)
口座番号	(普) 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		